

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式でおこなっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	360,000,000	0	0	360,000,000
合計	360,000,000	0	0	360,000,000

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)
定期預金	360,000,000	(350,000,000)	(10,000,000)
合計	360,000,000	(350,000,000)	(10,000,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	(内、当期取得分)	減価償却累計額	当期末残高
構築物(彫像)	63,609,650	0	32,573,194	31,036,456
構築物(石碑等)	27,416,230	0	10,961,747	16,454,483
	91,025,880	0	43,534,941	47,490,939

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額は及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
歴史のみえるまちづくり 助成事業補助金	福井市	0	17,086,322	17,086,322	0